

本人家族 高額療養費 一部負担還元金 家族療養費付加金支給申請書を記入する際の注意事項

本人家族 高額療養費 一部負担還元金 家族療養費付加金支給申請書を、記入例と以下の注意事項を参考に漏れなくご記入いただき、会社または当組合(※)へご提出ください。
※申請書は当組合へ直接ご提出いただけますが、会社から会社経由の提出と指示がある場合は会社へご提出ください。

【申請書を記入する前にご確認ください】

- ◆この申請書は「人別・月別・医療機関別(入院・外来・歯科別)」で1枚ずつ作成してください。
同じ方が同じ月に医療機関(外来)で処方箋の交付を受け調剤薬局を利用した場合は、1枚の申請書で外来・調剤薬局分をご申請いただけます。
- ◆添付書類
・国や自治体より医療費助成を受け取っている方は「医療証」(表面・裏面)の写しなども添付してください。
※上記以外にも審査に必要な書類がある場合、ご提出をお願いすることもあります。

【記入上の注意事項】

〔被保険者(請求者)〕

- 被保険者証等の記号と番号
マイナポータルまたは資格確認書記載の健康保険の記号と番号を記入ください
- 被保険者(請求者)の氏名と生年月日
被保険者の氏名と生年月日を記入
※本人死亡のためご遺族の請求であるときは、被保険者の氏名の下に
カッコ書きでご遺族の氏名を記入。生年月日は被保険者のものを記入
- 被保険者(請求者)の現住所
被保険者の現住所を記入
※本人死亡のためご遺族の請求であるときは、ご遺族の住所
- 事業所名称
勤務している(いた)会社名を記入
※任意継続被保険者の方は、「任意継続被保険者」と記入
- 受診者氏名(続柄) 生年月日
療養を受けた方について記入
- 受診年月
療養を受けた診療月を月ごとで記入
※同じ月に複数ある場合、申請書はそれぞれ1枚ずつ記入をする
- 受診区分
入院、外来、外来と調剤のいずれかに○をする
※同じ月に複数ある場合、申請書はそれぞれ1枚ずつ記入をする
- 受診した医療機関名
受診された医療機関名を記入
※同じ月に複数ある場合、申請書はそれぞれ1枚ずつ記入をする
- 処方を受けた薬局名
院外の調剤分がある場合、記入する
- 自己負担額
保険診療における自己負担額(一部負担金)をご記入ください
食事代や差額ベッド代など自費分については含めずに記入

- 申請理由
いずれかに☑をすること
また高校生(18歳年度末)の申請を行う場合は該当しないことが分かる
通知の写しを添付してください
- 【会社振込】
在職中の方は、会社経由での給付金の受け取りにご協力いただいております。「会社振込」に☑を入れてください。
- 【個人(請求者)口座】
退職者等で個人(請求者)口座での受け取りとするときは、「個人(請求者)口座」に☑を入れ、支払金融機関を記入してください。
・本人死亡のためご遺族の請求であるとき
「個人(請求者)口座」に☑し「支払金融機関」へご遺族(請求者)の口座を記入
- 【マイナポータル】
マイナポータル等で、ご自身で事前登録済の「公金受取口座」を利用する
方は給付金振込先選択欄は記入せず、「マイナポータル等で～」の欄に☑のみ入れてください。

注) 口座情報の反映には数日を要します。また、代理人口座への振込を希望する場合は、公金受取口座を利用できません。
- ※会社・被保険者(請求者)以外の代理人口座への振込を希望するとき
「給付金振込先選択欄」は記入不要です。「委任状」(1-別紙)を記入し、「委任状」(1-別紙(2))に被保険者(請求者)の本人確認書類を添付し提出してください。
- 【記入事項の訂正について】
・訂正するときは被保険者(請求者)が二重線を引き、正しい内容を記入してください。訂正印は不要です。
・被保険者(請求者)以外の訂正は認められません。
・審査上、被保険者(請求者)による訂正であるか確認が必要な場合は、TJKから電話・文書等で照会をさせていただくことがあります。